

2018年9月28日  
イオン株式会社

**イオンは、認知症の皆さまが安心して暮らせる地域社会を目指し  
全国各地で認知症に関する啓発イベントを本格的に開催します。**

イオンは9月の世界アルツハイマー月間を機に、ノバルティス ファーマ株式会社、株式会社エス・エム・エスとともに、一般社団法人日本認知症ケア学会の後援のもと認知症に関する啓発イベントを各地で本格的に開催します。同イベントは、厚生労働省が策定した認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）\*1の実現に向け、それぞれの特性を活かして行なっていく予定です。

イオンでは、2007年より厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」が協働で推進している認知症に関する取り組み\*2に、グループを挙げて参画してきました。新店開店や店舗改装などの機会を利用して、「認知症サポーター養成講座」を従業員が受講しサポーター（受講者）を養成しています。現在、認知症サポーター数はグループ合計として、国内最大規模の約69,700名になっています。

イオンは今後も従業員が認知症についての正しい知識を学び、お客さまを的確にお手伝いできるホスピタリティ溢れる認知症サポーターとなるよう努め、お買物を楽しんでいただける環境を整えていきます。また、地方行政や企業などと協働して、認知症の方やご家族をサポートする取り組みを拡大し、安心して暮らせるまちづくりを目指してまいります。



\*1: 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）は、認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて厚生労働省を中心に策定されました。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000064084.html>

\*2: “認知症になっても安心して暮らせるまちをめざす”ため、厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」は協働して、「認知症を知り地域をつくる10ヵ年」キャンペーンを2005年より開始しました。認知症を正しく理解するための講座（「認知症サポーター養成講座」）を開催し、受講者（サポーター）を養成しています。

【10月のイベント開催予定】（10月以降も順次開催予定です。）

- ・ 10月 4日（イオンモール鈴鹿）
- ・ 10月 6日（イオンカテプリ新さっぽろ）
- ・ 10月 20日（イオンモール広島府中）
- ・ 10月 21日（イオンモール四日市北）
- ・ 10月 27日（イオンモール堺鉄砲町）
- ・ 10月 28日（イオンモール東久留米）

※いずれも、イオンの商業施設で地域の認知症サポート医を講師とした講演や、認知症ケア専門士による相談会などを行っています。

**ノバルティス ファーマ株式会社**

代表取締役社長 綱場 一成 スイス・バーゼル市に本拠を置くヘルスケアにおける世界的リーダー、ノバルティスの医薬品部門の日本法人。グループ全体の2017年の売上高は491億米ドル、研究開発費は90億米ドル。ノバルティスは約125,000人の社員を擁しており、世界150カ国以上で製品が販売されています。URL：<https://www.novartis.co.jp>

**株式会社エス・エム・エス**

代表取締役社長 後藤 夏樹 2003年創業、2011年東証一部上場。「高齢社会に適した情報インフラを構築することで価値を創造し社会に貢献し続ける」ことをミッションに掲げ、高齢社会を介護、医療、キャリア、ヘルスケア、シニアライフ、海外の6つと捉え、「高齢社会×情報」を切り口にした40以上のサービスを開発・運営しています。URL：<https://www.bm-sms.co.jp/>

**一般社団法人日本認知症ケア学会**

理事長 繁田 雅弘（東京慈恵会医科大学）認知症高齢者等のケアに関する学際的な研究の推進、ケア技術の教育、社会啓発活動等を通じて、質の高いケアを実現し、認知症高齢者及び介護者等の生活の質を高め、もって豊かな高齢社会の創造に資することを学会の目的としています。